

2025 年度 医事コンピュータ技能検定試験2級 合格実績

35 名合格

35 名/40 名 合格率 87.5% (全国平均 69.6%)



医事コンピュータ技能検定試験とは？

医療機関のIT化が進み、コンピュータがなければ、現在の医療活動はなりたちません。そのため、コンピュータ知識や技能は必須といえます。検定試験は、医療事務の知識やコンピュータ知識、レセプト作成能力が問われます。患者様にスムーズな医療活動の提供が求められるため、医療機関で働くうえで重要な資格検定のひとつです。取得することで就職活動が有利になります。

本校では、2級・3級の取得をめざします。検定合格した成績優秀者には、検定協会より成績優秀賞が授与され、毎年、表彰いただいています。



合格実績

M・M (青森県立弘前実業高等学校)
M・T (青森県立青森北高等学校)
M・A (青森県立青森西高等学校)
Y・K (青森県立八戸商業高等学校)
Y・T (青森県立八戸商業高等学校)
S・M (五所川原第一高等学校)
M・S (五所川原第一高等学校)
M・Y (青森県立三本木農業恵拓高等学校)
H・U (岩手県立黒沢尻工業高等学校)
R・K (岩手県立盛岡第二高等学校)
T・H (宮城県農業高等学校)
N・K (宮城県石巻好文館高等学校)
M・I (宮城県石巻北高等学校)
R・K (宮城県石巻商業高等学校)
K・M (宮城県塩釜高等学校)
M・K (宮城県多賀城高等学校)
Y・Y (聖和学園高等学校)
S・S (東北高等学校)
Y・S (仙台市立仙台商業高等学校)
M・Y (宮城県名取高等学校)
M・T (宮城県名取北高等学校)
M・A (宮城県大河原産業高等学校)
R・S (宮城県大河原産業高等学校)
K・Y (宮城県大河原産業高等学校)
R・M (宮城県富谷高等学校)
R・O (宮城県松島高等学校)
H・S (秋田県立大館桂桜高等学校)
R・K (秋田県立鹿角(旧:花輪)高等学校)
R・S (鶴岡東高等学校)
R・S (羽黒高等学校)
A・K (山形県立長井工業高等学校)
S・T (新庄東高等学校)
N・S (東海大学山形高等学校)
A・I (日本大学東北高等学校)
H・H (福島県立福島商業高等学校)

※合格者インタビューを、3回にわけて掲載いたします

合格者インタビュー

仙台医療福祉専門学校

M・Tさん 青森県立青森北高等学校 出身

●合格の秘訣は？

授業時間以外も、時間を意識して繰り返し問題を解き、わからない問題や間違えた問題は理解するまで勉強することを徹底しました。科目担当の先生は、練習問題をたくさん準備してくださり、わかりやすく解説してくださいました。勉強の時間をとってくださったり、質問がしやすいように声をかけてくださったりしたおかげで、理解を深め不安なく受験できました。

●今後の目標は？

調剤報酬請求事務専門士検定試験に合格することです。

Y・Kさん 青森県立八戸商業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

検定試験は、短い時間での解答が求められるため、資料をまとめて短時間で解答できるように工夫しました。繰り返し問題を解き、苦手な問題を重点的に勉強しました。最初はわからないことが多く不安でしたが、科目担当の先生が、出題傾向やポイントを丁寧に教えてくださり、合格へ向け全力で応援してくださいました。

●今後の目標は？

医師事務作業補助技能認定試験に合格し、就職内定をいただくことです。

M・Yさん 青森県立三本木農業恵拓高等学校 出身

●合格の秘訣は？

練習問題を繰り返し解きました。先生から解説していただいた検定のポイントや注意点をまとめ、わからない問題は、先生や友人に聞いて理解できるまで取り組みました。科目担当の先生は、問題をたくさん準備してくださり、丁寧にわかりやすく解説してくださいました。放課後なども私たちのために時間をとっていただき、検定試験に向けた対策が充実しているなど感じました。

●今後の目標は？

目標とする資格・検定に合格することと、医療機関から、就職内定をいただくことです。



R・Kさん 岩手県立盛岡第二高等学校 出身

●合格の秘訣は？

何度も繰り返し問題を解きました。そこから、苦手な分野を重点的に勉強し、テキストにふせんをつけ、資料をまとめました。科目担当の先生は、わからない問題や、出題されやすい箇所について、丁寧にわかりやすく解説してくださいました。先生が検定についてまとめた資料を準備してくださるので、不安なく検定を受験できました。

●今後の目標は？

目標とする医療機関から、就職内定をいただくことです。

N・Kさん 宮城県石巻好文館高等学校 出身

●合格の秘訣は？

先生からいただいた資料を使い、放課後の時間に友人と教え合いながら、繰り返し問題を解きました。わからない問題は、先生や友人に聞いて解決しました。さらに正答率を上げるため、テキストや資料を工夫しました。科目担当の先生は、わからない問題があると、理解できるまで教えてくださいました。説明がわかりやすく、検定合格に向けた対策も充実しているため安心して勉強できました。

●今後の目標は？

目標とする医療機関に就職することです。

K・Mさん 宮城県塩釜高等学校 出身

●合格の秘訣は？

授業中に集中して過去問題を解き、放課後に友人と教え合いながら勉強しました。先生の解説をしっかりメモし、まとめることを意識しました。科目担当の先生は、親しみやすく、いつでも質問しやすい環境・雰囲気をつくって、わかりやすく教えてくださいました。経験豊富な先生ばかりなので、アドバイスの確で、合格へ向け安心して学習できました。

●今後の目標は？

目標にしている資格・検定に合格すること、医療機関から、就職内定をいただくことです。



S・Sさん 東北高等学校 出身

●合格の秘訣は？

検定の勉強を早めに始め、繰り返し問題を解くことを意識しました。また、苦手な問題をまとめ、テキストや資料を工夫しました。科目担当の先生は、一人ひとりに合わせて丁寧に教えてくださいます。難しい問題を重点的に解説してくださるだけでなく、資料も準備してくださるので不安なく検定に臨めました。勉強時間も十分に設けられていて、先生に質問しやすい環境なので、安心して勉強できました。

●今後の目標は？

電子カルテ実技検定、医師事務作業補助技能認定試験に合格することです。

M・Tさん 宮城県名取北高等学校 出身

●合格の秘訣は？

検定試験は3つの分野があり、勉強するのがとても大変でした。しかし、合格に向けて努力できたことで、これまでに感じたことがないくらいの達成感を得られました。資料を見やすく工夫し、わからないところをなくしていきました。科目担当の先生からは、「わからないことは何度も聞いてね」と親身になって声をかけていただきました。教え方も優しく丁寧に、勉強しやすい環境が整っていると感じました。

●今後の目標は？

調剤報酬請求事務専門士検定試験に合格すること、医療機関から就職内定をいただくことです。

K・Yさん 宮城県大河原産業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

授業以外の時間も、何度も問題を解きました。わからない問題は先生や友人に聞いて解決しました。繰り返し問題を解くことで正答率が上がり、自信をもって受験できました。科目担当の先生は、多くの練習問題を準備して下さり、わかりやすく解説してくださいました。経験豊富な先生ばかりで、重要なポイントを的確に教えて下さり、理解を深め検定試験に臨むことができました。

●今後の目標は？

目標にしている資格・検定に合格すること、就職内定をいただくことです。



R・Sさん 羽黒高等学校 出身

●合格の秘訣は？

問題を解くために必要な内容を調べ、オリジナルの資料を作成しました。また、必要なことを早く調べられるようにテキストや資料を工夫し、検定試験当日を意識して勉強していきました。科目担当の先生は、時に優しく、時に厳しく励ましてくださいました。わからないところには時間をかけ丁寧に教えてくださったので、すぐに理解できました。

●今後の目標は？

医師事務作業補助技能認定試験に合格することです。

S・Tさん 新庄東高等学校 出身

●合格の秘訣は？

出題ポイントなどの内容をまとめるため、テキストや資料にふせんをつけて、すぐ調べられるように工夫しました。授業以外にもパソコンを借り、検定当日を想定し勉強していきました。科目担当の先生は、問題を解くための重要ポイントが的確で、わかりやすく、丁寧に教えてくださいました。

●今後の目標は？

調剤報酬請求事務専門士検定試験に合格することです。

H・Hさん 福島県立福島商業高等学校 出身

●合格の秘訣は？

先生から過去問題をたくさんいただき、繰り返し解きました。時間配分を意識して問題を解き、間違えた問題を集中的に勉強し、正答率を上げました。検定前日は早く寝て、ご飯をしっかり食べ、心の準備をして臨みました。科目担当の先生は、検定を想定したさまざまな問題を準備していただき、丁寧にわかりやすく解説していただきます。テキストや資料の使い方も教えていただき、とても参考になりました。

●今後の目標は？

これから受験する検定試験すべてに合格することです。

